



宍戸市

議会だより

第67号

令和2年
10月29日発行



令和2年10月15日 勝本港まつり
軍艦マーチに合わせて数十艘の漁船が
海上パレードを行いました。

【主な内容】

7月～9月会議で決めたこと	… 4
令和2年度補正予算	… 4
委員会レポート	… 6

一般質問（8人が登壇）	… 11
市民の声	… 15
議会だよりクイズ	… 16

新型コロナウイルス感染症 対応緊急経済対策事業

新たに追加された補正予算から主な事業を抜粋して紹介します。

こども家庭課

■壱岐市出産特別定額給付金

1,600万円

新規

国の特別定額給付金の基準日（4月27日）の翌日以降に生まれた子の父母に対し、新型コロナウイルスの影響による負担軽減のため、市独自の特別定額給付金（一時金）を支給する。

- ・支給対象者 令和2年4月28日から令和3年4月1日までの出生児
- ・給付金額 1人につき10万円

■全体給付金額 10万円×160人=1,600万円

■ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

4,115万円

新規

新型コロナウイルスの影響を受けている子育てと仕事を担う低所得者のひとり親世帯の負担軽減のため、臨時特別給付金を支給する。児童扶養手当受給世帯等に基本給付を、同受給世帯で収入減少の場合には追加給付を支給する。

- ・基本給付 1世帯5万円、第二子以降3万円ずつ加算
- ・追加給付 1世帯5万円

■全体事業費 4,115万円

給付金 4,060万円
事務費 55万円



商工振興課

■壱岐市新しい生活様式対応加速化支援金

4,000万円

新規

店舗等において、消費者と接する機会の多い市内事業者に対し、感染症拡大防止のため新しい生活様式の実践として、今後さらに感染症拡大防止に取り組み、事業の継続に向け加速化していくことを目的に、1事業者あたり10万円または5万円の支援を行う。（9月30日で申請受付終了）

■全体事業費 4,000万円

10万円×50事業者 = 500万円
5万円×700事業者 = 3,500万円

総務課

■離島航空路線確保緊急支援補助金

3,830万円

新規

新型コロナウイルスの影響が大きいオリエンタルエアブリッジ(株)の経営安定化を図り、離島航空路線を維持するため、壱岐市・対馬市・五島市の3市において4月～5月の営業損失額の1/2を支援する。

■営業損失額 2億3,000万円 × 1/2 × 1/3 ÷ 3,830万円

補正予算を可決

教育総務課

■小・中学校GIGAスクール構想整備事業

3億3,869万円 新規

児童・生徒の情報活用能力を養うことを目的に全国的に進められているGIGAスクール構想を推進するため、児童・生徒1人1台の端末を購入すると共に、機器の有効活用を図るため、高速大容量の情報通信ネットワーク環境を全小・中学校において整備する。

■全体事業費 3億3,869万円

・情報通信ネットワーク環境整備	・1人1台端末購入
小学校 18校	2,460台 1億1,070万円
中学校 4校	2億2.799万円

■学校再開に伴う感染症対策等支援事業

1,935万円 新規

各学校の段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童・生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、保健衛生用品の追加購入や教室の3密対策として換気機器の購入及び分散授業等に必要な備品購入などの支援を行う。

・学校における感染症対策支援

マスク、消毒液、体温計、殺菌消毒機器等の保健衛生用品購入

3密対策としての換気に必要なサーキュレーターの購入及び網戸設置、水道蛇口の交換等

・子どもたちの学習保障支援

分散授業のための電子黒板、投影機購入等

7月会議で可決 小学校 128万円 + 中学校 70万円 = 198万円

9月会議で可決 小学校 1,337万円 + 中学校400万円 = 1,737万円

観光課

■市内宿泊施設利用促進事業

350万円 増額

市内宿泊施設へ島民が宿泊する費用の半額補助（実績増に伴う追加）

補正前 1千万円 → 補正後 1,350万円

7月～9月会議で決めたこと



7月～9月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆屈折はしご付消防ポンプ自動車購入契約の締結について

耐用年数が経過した常備消防のはしご車を屈折はしご付消防ポンプ自動車に更新する。

契約金額 1億5,070万円

契約の相手方 株ヤナセファイテック 代表取締役 梁瀬 義行

ミル

◆1人1台端末整備事業におけるPC端末共同調達購入契約の締結について

GIGAスクール構想に伴い、PC端末を2,460台購入する。

契約金額 1億769万8,800円

契約の相手方 扇精光ソリューションズ株式会社 代表取締役 社長 濱口 晴樹

◆「壱岐市ケーブルテレビ施設通信機器更新工事請負契約の締結」の撤回について

市は、契約金額2億7,225万円の工事請負契約を、随意契約（競争によることなく契約すること）とする契約締結に係る議案を提出したが、「契約内容を精査する必要がある」として議案の撤回を提案。議会は議案の撤回を承認した。

◆壱岐市長及び副市長の給与の特例に関する条例の制定について

古城団地（2棟）内部部分改修工事にかかる不適正事務について、発注者としての行政責任を明確にするため、市長及び副市長の給料を1か月間10分の1減額する。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い末永 厚子 氏（勝本町）、福田 祥一 氏（石田町）の再任と、現委員の退任に伴い、豊坂 敏博 氏（勝本町）の新任推薦を了承した。

審議結果をP9の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和2年度 補正予算

一般会計の7～9月補正額計 13億6千万円

特別会計の7～9月補正額計 2,540万円

一般会計＋特別会計補正後の予算総額 370億1,684万3千円

○令和2年度各会計予算一覧

（単位：千円）

会計名	現計予算額	7月補正額	9/1専決補正予算	9月補正額	補正後予算額合計
一般会計	27,083,000	735,000	10,000	615,000	28,443,000
特別会計	国民健康保険	3,883,824		△ 1,156	3,882,668
	後期高齢者医療	351,777		1,084	352,861
	介護保険	3,777,480		13,024	3,790,504
	下水道	330,899		△ 982	329,917
	三島航路	120,889			120,889
	農業機械銀行	83,574		13,430	97,004
	合計	8,548,443		25,400	8,573,843
一般会計・特別会計の合計	35,631,443	735,000	10,000	640,400	37,016,843

どんな予算のあると？



郷ノ浦港ターミナルボーディングブリッジ補修工事 1,000万円

郷ノ浦港ボーディングブリッジ先端の張り出し部分を支えている装置（プランマブロック）が腐食等により脱落し使用できなくなったため、早急に復旧させるべく補修工事を実施する。9月末に復旧完了。

農地及び農業用施設災害復旧事業 1億1,881万円

7月の梅雨前線豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能を回復させ、農業生産の維持及び農業経営の安定化を図る。

	(補助)	(単独)
農地	26地区	30地区
農業用施設	14施設	41施設



農地災害の様子

公共土木施設災害復旧事業 8,330万円

7月の梅雨前線豪雨により被災した公共土木施設の復旧を行い、施設の安全を確保する。

公共土木施設災害復旧事業費（現年災補助）…道路13箇所、河川3箇所

公共土木施設災害復旧事業費（現年災単独）…道路10箇所、河川1箇所

地域情報通信推進事業費 2,000万円

台風9号及び10号の影響により多数の光ケーブルが断線したため、断線した光ケーブルの修繕を行う。

断線被害 9号…161件 10号…258件

芦辺港第2ターミナルビル災害復旧費 1,058万円

台風10号の影響により浮桟橋が被災したため、修繕及び復旧工事を行う。

水産業振興総合対策事業費 2,563万円

6次産業化市場規模拡大対策整備交付金を活用し、壱岐東部漁業協同組合のカキ輸出に必要な鮮度保持機器、施設等の整備及びHACCP取得により、活力キの鮮度を維持しつつ保存期間が確保され、安定的な供給を行い、輸出先を拡大させる。

・全体事業費 4,523万4千円

急速冷凍用機器	1,980万円
真空包装機	571万円
建屋	1,672万円
HACCP取得コンサル費用	300万円



壱岐東部漁業協同組合



委員会レポート

総務文教厚生常任委員会

9月会議で付託された5議案及び決算認定 4 議案については、全て可決、認定した。
また、要請第1号新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書の提出については、採択し、関係機関へ意見書を提出した。

【委員会意見】

議案第54号：原の辻一支国王都復元公園条例の一部改正について

原の辻一支国王都復元公園に指定管理者制度を導入するにあたっては、当該施設の設置目的と将来展望を十分に見据え、適切な事業運営が遂行できる事業者を公募により選定すること。また、指定管理者制度に移行することで壱岐市負担が年間360万相当の削減効果を見込んでいるが、原の辻一支国王都復元公園については復元施設建設後、永年にわたり風雨にさらされ経年劣化が散見される。

今後の運営・維持管理については国の特別史跡であることを考慮しつつ、VR等の活用や展示復元方法など十分研究、検討され、指定管理者である民間のアイデアや能力を活かし、年間入園者目標4万人達成に向けて、効率的かつ効果的な維持、運営に努められたい。さらには、壱岐市立一支国博物館との連携も視野に入れ、教育学習・観光の拠点となるよう一体的な取組みを期待する。

産業建設常任委員会

9月会議で付託された2議案、認定3件については、全て可決、認定した。
要望1件についても採択とした。

【委員会意見】

要望第1号：市歌【壱岐洋洋】を電話の保留音で対応することを要望

本市は第3期壱岐市観光振興計画を策定し、市の特性を活かした持続可能な観光のしまづくりを目指し、その基本となる理念・方針を掲げ、行政・市民・観光振興団体・民間事業者などが一体となって観光振興を推進している。

本市をはじめとする離島地域において観光振興による観光客の誘客は、商工業などの産業が少ないことに加え、少子高齢化による人口減少の状況の中、地域経済の成長戦略及び活性化、定住人口の増加の期待に大きく寄与すると考える。本市も壱岐の魅力を国内外に発信し、一人でも多くの観光客の皆さんに来島してもらうため、SNSや各種メディアを広く活用した宣伝を行っていく中で、本要望はその一つの手段としての趣旨は理解する。

現在、執行部において市歌、壱岐洋洋を4庁舎の電話の保留音とするための電話装置の更新及び既存装置の設定変更工事を実施する計画であるため、採択すべきものとする。なお、各出張所への設定の取扱いについては、予算措置等もあるので、「市長に一任」することとする。

予算特別委員会

9月会議で付託された令和2年度一般会計補正予算(第7号)は、全会一致で可決した。

主な質問

① 離島航空路線確保緊急支援補助金について

壱岐・対馬・五島3市におけるORCの機材数、便数、座席数等に差異があるのに負担金が同額なのはなぜか。

A ダイヤなど3市がそれぞれ共助の観点で調整をしてきた経緯もあり、長崎県においても3市とも同等の支援等をしている。また、長崎県離島航空路確保対策補助金は本市のみ目標利用率に達していないが、補助金算定にあたっては固定分として3市平等の負担となっている。

② 6次産業化市場規模拡大対策整備事業について

壱岐東部漁業協同組合のカキの輸出実績と事業計画は。

A 台湾への輸出で、平成30年度2トン、令和元年度0.8トン。
急速冷凍用機器及び真空包装機によって飽和塩水を冷凍して-23.1度まで出来る。このことにより船での輸出が可能となり、併せてHACCPを取得する施設を整備する。今後は、台湾に加え、中国、アメリカまで拡大し、5年後の令和7年度輸出量40トンを目指す。また、他の魚介類、剣先イカについても検討している。

③ 壱岐島ワーケーションパッケージ創出事業について

テレワーケーションパッケージツアーの内容は。

A テレワークの合間にコロナに対応した安全安心な体験を提供し、宿泊施設を活用した3泊程度を想定。誘客は、withコロナ期は福岡都市圏を含めた九州域内、その後落ち着けば首都圏、国内、インバウンドと考えている。

④ 小・中学校の新型コロナに対する購入費について

電子黒板はGIGAスクール構想に応用できるのか。

A 電子黒板にタブレット端末を接続しながらも使用可能。



決算特別委員会

9月会議で付託された令和元年度壱岐市一般会計歳入歳出決算について審査し、全会一致で可決した。

【委員会意見】

壱岐病院への派遣職員について

長崎県病院企業団は、6市1町で構成されている。構成自治体から市職員の派遣を行っているのは壱岐市だけである。派遣職員への給与は長崎県病院企業団から支給されているのは理解しているが、壱岐病院開院から5年が経過しており早急に派遣職員の壱岐市への帰任を行うべきである。

■令和元年度決算額

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	差引額	翌年に繰越すべき額	実質収支額
一般会計	26,475,023	25,716,470	758,553	325,332	433,221
特別会計	国民健康保険事業	4,002,882	3,964,780	38,102	0
	後期高齢者医療事業	337,039	334,125	2,914	0
	介護保険事業	3,634,550	3,562,025	72,525	0
	下水道事業	350,446	350,370	76	0
	三島航路事業	110,446	110,446	0	0
	農業機械銀行	142,015	128,584	13,431	0
	特別会計の合計	8,577,378	8,450,330	127,048	0
一般会計・特別会計の合計	35,052,401	34,166,800	885,601	325,332	560,269

■令和元年度未収金一覧

(単位：千円)

未収金内訳	令和元年度	平成30年度	増減額
市税	200,796	235,446	△ 34,650
分担金・負担金	8,045	6,699	1,346
使用料・手数料	38,270	33,399	4,871
財産収入	2,272	3,305	△ 1,033
諸収入	47,458	28,685	18,773
国民健康保険税	236,872	249,061	△ 12,189
後期高齢者医療保険料	4,560	5,837	△ 1,277
介護保険料	46,284	49,013	△ 2,729
下水道使用料	2,477	1,638	839
農業機械銀行使用料	156	182	△ 26
合 計	587,190	613,265	△ 26,075

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議案件名	付託委員会	本会議採決結果
7月	議案第49号	屈折はしご付消防ポンプ自動車購入契約の締結について	—	7/14 可決
	議案第50号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第5号）	—	7/14 可決
	議案第51号	壱岐市ケーブルテレビ施設通信機器更新工事請負契約の締結について	—	9/16 撤回
	議案第52号	1人1台端末整備事業におけるP C端末共同調達購入契約の締結について	省略	9/10 可決
	報告第9号	令和元年度壱岐空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第10号	令和元年度株式会社壱岐カントリー俱乐部に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第11号	令和元年度IKI PARK MANAGEMENT株式会社に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第12号	令和元年度公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第13号	令和元年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第14号	令和元年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況の報告について	—	9/14 報告済
	報告第15号	令和元年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	9/14 報告済
	報告第16号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告について	—	9/14 報告済
	議案第53号	壱岐市税条例の一部改正について	総務	9/29 可決
	議案第54号	原の辻一枝国王都復元公園条例の一部改正について	総務	9/29 可決
	議案第55号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）	予算	9/29 可決
	議案第56号	令和2年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	総務	9/29 可決
	議案第57号	令和2年度壱岐市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	総務	9/29 可決
	議案第58号	令和2年度壱岐市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	総務	9/29 可決
	議案第59号	令和2年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	産建	9/29 可決
	議案第60号	令和2年度壱岐市農業機械銀行特別会計補正予算（第1号）	産建	9/29 可決
9月	認定第1号	令和元年度壱岐市一般会計歳入歳出決算認定について	決算	9/29 認定
	認定第2号	令和元年度壱岐市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務	9/29 認定
	認定第3号	令和元年度壱岐市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務	9/29 認定
	認定第4号	令和元年度壱岐市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務	9/29 認定
	認定第5号	令和元年度壱岐市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	産建	9/29 認定
	認定第6号	令和元年度壱岐市三島航路事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務	9/29 認定
	認定第7号	令和元年度壱岐市農業機械銀行特別会計歳入歳出決算認定について	産建	9/29 認定
	認定第8号	令和元年度壱岐市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	産建	9/29 認定
	要請第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	総務	9/29 採択
	要望第1号	市歌【壱岐洋洋】を電話の保留音で対応することを要望	産建	9/29 採択
	承認第2号	議案の撤回について	—	9/16 承認
	議案第61号	公有水面埋立について	省略	9/29 可決
	議案第62号	公有水面埋立について	省略	9/29 可決
	議案第63号	損害賠償の額の決定について	省略	9/29 可決
	議案第64号	損害賠償の額の決定について	省略	9/29 可決
	議案第65号	壱岐市長及び副市長の給与の特例に関する条例の制定について	省略	9/29 可決
	諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/29 了承
	諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/29 了承
	諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/29 了承
	発議第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	省略	9/29 可決
	議案第66号	令和2年度壱岐市一般会計補正予算（第8号）	省略	9/29 可決

★総務…総務文教厚生 産建…産業建設

●賛否（賛成、反対）のあった議案（9月会議より）

○…賛成 ×…反対

議案名番号	中原 正博	山川 忠久	山内 豊	植村 圭司	清水 修	土谷 勇二	久保田 恒憲	音嶋 正吾	小金丸 益明	町田 正一	鵜瀬 和博	中田 恭一	市山 繁	牧永 護	赤木 貴尚	賛成	反対	結果
																賛成	反対	
議案第65号 壱岐市長及び副市長の給与の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	12	3	可決

豊坂敏文議員は議長のため採決には入りません。

9月会議 要望・意見に対する議決の結果

要請

採択

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

〈要請の趣旨〉

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、我が国は戦後最大の経済危機に直面している。地方経済にも大きな影響があり地方財政の急激な悪化に対して地方税財源の確保を求める意見書を国会・関係行政庁に提出する要請。

要望

採択

市歌【壱岐洋洋】を電話の保留音で対応することを要望

〈要望の趣旨〉

本市への観光客誘致を推進するため壱岐市の市歌【壱岐洋洋】を壱岐市庁舎等の電話の保留音に設定することを要望。



議会を
もっと
身近に

あなたの願いを届けてください

どなたでも、市政についての要望や意見を、請願書・陳情書として市議会に提出することができます。**提出された請願(陳情)は原則公開となります。**

請願

請願は憲法で保障された国民の権利であり、未成年者、外国人など誰でも提出できます。

1人以上の市議会議員の紹介を経て、紹介議員の署名捺印が必要となります、必ず議会に上程し本会議で審議することになります。



陳情・要望

請願のほか、紹介議員を立てずに提出できる「陳情・要望」があります。

陳情・要望は、議長または市長宛に提出することができます。

議長が陳情・要望を受理し必要と認めれば、本会議に上程し審議することになりますが、少なくとも全議員に陳情書・要望書の写しが配布されます。

★請願書等の書き方（例）

様式に決まりはありませんが次の記入事項は必須です。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇〇に関する請願（陳情）書

壱岐市議会 議長 〇〇〇〇〇 様

請願（陳情）者	住所	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名	〇〇〇〇〇	印
紹介議員（請願のみ）	住所	〇〇〇〇〇〇〇〇
	氏名	〇〇〇〇〇

請願（陳情）の趣旨

（出来るだけ簡潔に記載してください。）

提出は、議会事務局へ持参されるか、または連絡先（電話番号）を明記のうえ郵送でも可能です。



一般質問

8人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によってことなります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



鵜瀬 和博 議員

**質問 情報発信を強化
推進すべき**

**答 官民による壱岐市広報等検討会
(仮称) を立ち上げる**

鵜瀬 新型コロナ経済対策を他市町よりいち早く実施したにも関わらず、話題となっていない。島外記者クラブ等への報道資料による情報提供と情報交換の場が必要。ホームページのリニューアルやSNS等発信方法を強化推進すべき。

総務部長 壱岐振興局の報道機関宛の情報提供は適宜実施。今後、Youtube等動画配信も含めSNSとの連携した積極的な情報発信とホームページの内容の効果的な更新に努める。また、壱岐市広報等検討会(仮称)を設置し、広報・情報発信のあり方を検討する。

鵜瀬 ノーマライゼーション^{※1}の時代。市長記者会見等における手話通訳者の設置や字幕ス

パーを作成対応すべき。

総務部長 現況では厳しい。今後、人材育成に努め、ケーブルテレビと協議する。

鵜瀬 ワークーション^{※2}アイランドとして新しい生活様式に対応した新たな交流人口拡大創出のためのインターネット環境整備に伴い、公共・観光・宿泊施設のWi-Fi増設増強。

企画振興部長 将来を見据えた通信規格でWi-Fi環境を随時整備する。国、県と連携し、補助制度を活用しながらワークーション推進に取り組む。

鵜瀬 情報発信の窓口の一元化と組織強化のための民間人の活用や広報課の設置を。

市長 情報発信には力を入れていくが、機構改革の折、官民による壱岐市広報等検討会(仮称)の協議結果を参考にしたい。

※1 ノーマライゼーション：障害者と健常者とは、お互いが特別に区別されることなく、社会生活を共にする考え方

※2 ワークーション：観光地等でテレワークを活用しながら、働きながら休暇をとる働き方

山内 豊 議員



質問 これからの観光業に向けての取り組みは

答 コロナを踏まえ官民連携して観光振興に取り組む

山内 GoToトラベル終了後に改めて自治体の観光産業における「力」が試されるが、本市において誘客対策は考えているか。

企画振興部長 コロナ禍の影響により旅行ニーズの変化など様々な面で見直しが求められ、新しい観光スタイルへの転換が必要である。今のところ具体策はないが選ばれる観光地を目標に、連盟や関係事業者と連携を密にし、交流人口拡大に努めしていく。

山内 渡良三島には非日常な観光資源が埋もれている。三島を訪れる観光商品は作れないか。

企画振興部長 離島の離島ということで若干変わった見せ方をしていくかは協議を重ね進めていく。

市長 渡良三島の観光については興味があるが、まずは壱岐市民の方に三島を知っていただき島へ足を運んでいただきたいと思っている。

山内 東京事務所の取り組みは。

企画振興部長 6月19日から本格的に稼働しており、8月までの活動件数は関係機関の訪問など150件に及ぶ。一例として異業種地方創生プロジェクトを本市で開催したいとの企業からの提案がっている。

台風による避難所開設について

山内 避難所運営の今後の課題は。

総務部長 施設設備、資機材、配置職員、全体的な事項の4項目に分類して職員から反省点、提案を求め、詳細に分析し、取り組めるものから早急に対応していく。また、自主防災組織やまちづくり協議会の必要性もさらに高まっていると実感している。

久保田 恒憲 議員



質問 みなとオアシスの活用策は

答 各課連携で取り組む

久保田 郷ノ浦港周辺が国土交通省の「みなとオアシス壱岐」に登録された。港を地域活性化の拠点とする具体策を訊ねる。

農林水産部長 一昨年9月会議で議員から提案をいただき、検討協議を進め約2年かかったが8月1日に登録をいただいた。1万~4万人規模のイベント「SEA級グルメ全国大会」誘致に手を挙げたい。



代表施設となった
郷ノ浦港ターミナルビル

久保田 呼子、唐津、厳原も既にみなとオアシスに登録されているが特別な効果を生み出せていない。他の地域を参考に効果的な活性化策を講じてほしい。

農林水産部長 登録については港湾なので農林水産部が携わったが、交流人口の拡大、賑わい創出には縦割りではなく各課横の連携が必要なのでPRの方法、イベントについても連携を図っていく。

安全安心のまちづくり

久保田 今年の夏はコロナ感染予防が加わった熱中症予防が必要だったが、マスク着脱を分かりやすく説明した資料の活用ができたか。

保健環境部長 新しい生活様式における熱中症予防行動を市報、防災無線、島ラジオ壱岐、介護予防事業等の機会を捉え市民周知を行った。

久保田 消防救急搬送は増えたか。

消防長 熱中症予防は講習会、出前講座等で千人以上に直接伝えた。救急搬送は増えていない。

久保田 県の「安全・安心まちづくり」宣言団体募集で壱岐は18団体が登録、対馬3、五島1、平戸1に比べ圧倒的に多いが市の取り組みは。

総務部長 議員から提案があった防犯活動グッズを宣言団体に提供している。



中原 正博 議員

質問 磯焼け対策について

答 市内5漁協、県と連携して取り組んでいく

中原 藻場は、魚等の産卵場でもあり、漁業者にとって藻場の回復は急務と思われる。磯焼けの原因は、気候変動による海水温の上昇等様々な要因がある。こうした中、水産庁、県においても「磯焼け対策ガイドライン」を策定し、磯焼け対策を行っている。市の磯焼け対策としてどの様な取り組みを行っていくのか、また何年をめどに回復を目指していくのか。

市長 この問題は、本市水産業の維持、存続にかかわる問題と考えている。併せて、令和元年度よりイスズミの駆除を目的とした磯の資源回復促進事業を実施しており、その中で壱岐市磯焼け対策推進計画に基づき4つの項目に取り組み、早期の

回復を図る事としている。1点目は種子・種苗対策。2点目は藻場保護対策。3点目は磯焼け対策推進体制の一元化。4点目はその他の取り組みとして、未利用資源の活用である。藻場回復のめどは4年後を目標年度とし、その後も継続して取り組んでいく。

中原 九州でも成功事例があるので視察に行ってみてはどうか。

農林水産部長 全国で、対策を講じ成果が出ているところもあるので、壱岐市の環境と似たところに視察に行かせていただきたい。

中原 海藻も養分が必要で、肥料みたいなものを、専門家も交えて研究してはどうか。

農林水産部長 そういった先進地も研究させていただき参考にしたい。

中原 漁民、漁協、県と本市が協力し早期の回復を目指していただきたい。



植村 圭司 議員

質問 市道整備(道つくり)
制度の抜本的見直しを

答 作業量平準化など研究する

植村 少子高齢化が進み、道つくりの負担が重くなっている。作業量が減る見込みも立たない。住む地域によって作業量に大きな違いもあり不公平。まちづくり協議会の対応にも限界がある。計画的に市が整備するように、制度を見直してほしい。

建設部長 指摘通り市民から大変苦慮の声を頂いている。幹線道路の高枝伐採は、市で計画的にできないか研究する。幹線道路以外は、市民に過度の負担にならないように、作業延長の平準化など制度見直しを研究する。

台風の教訓を生かすべき

植村 台風接近前から復旧にかけて、見えてきた課題と対応は。特に旧交通ビルや避難誘導はどう

だったか。

総務部長 旧交通ビルは所有者に万全の対応をお願いしたが、対策強化はされなかった。複数の外壁パネル落下など被害があった。市街地活性化のため円満解決を模索している。避難誘導は、避難施設に入る人数を、コロナ禍想定せず古い数字のままだったのが最大の準備不足。施設内容に合った運営方法を再設定する。

植村 早急に安全になるように対応していただきたい。

めざす持続可能な脱炭素社会は

植村 実現するための予算規模、工程は?

市長 現在、全額国補助で「水素を活用した実証事業」に取り組んでいる。洋上風力発電も可能性を秘めた資源だが、壱岐海域が適地かは不明。予算規模や工程はまだ先の話。

植村 間違った情報が出回らないように、適切に努めて欲しい。



音嶋 正吾 議員

質問 夢出せ、知恵出せ、元気出せ

答 国の補助金を活用しての振興を推進

音嶋 本市にとって持続可能な農水産業の振興が重大である。

農林水産部長 農業政策では担い手支援、スマート農業^{※1}の実証実験、新たな高収益作物の開発やブランド化、販売拡大による収益向上を支援。漁業政策では漁業環境の再生、経営力の強化、輸送コストの低廉化、流通強化を図る。

音嶋 壱岐市独自の取り組みが希薄である。

農林水産部長 補助制度の活用は勿論のこと。また市単独事業を創設して、農水産振興策を行っている。

音嶋 一次産業の振興なくして壱岐市の将来はないと発信しているが、市民所得は減少傾向である。

市長 令和3年度以降の予算編成は感染症対策と経済再生を最優先に取り組む。ゼロからの見直しを推進し、市民の生活に目を向けて社会情勢を見据えた予算編成を行う。



スマート農業技術を
アスパラガス生産へ活用



※1 スマート農業：ロボット技術や情報通信技術を活用して超省力・高品質生産を実現する新たな農業



市山 繁 議員

質問 コロナ禍収束と市民の健康と経済の両立の方策

答 知恵を絞り制度を活用する政策を行う

市山 新型コロナウイルス発生以来、急激な経済の悪化に伴い、事業者の収益減で地方経済が弱体。島の経済も悪化し、交流人口拡大や物流増にはリスクも高まる。市民の健康と経済の発展の双方のバランスの方策をどのように考えておられるか。

保健環境部長 感染収束もまだ先であり、新しい生活様式が必要。予防対策と発生状況を見極める必要がある。

企画振興部長 観光事業など大きな打撃を受けています。GoToキャンペーンで東京都も対象となり利用拡大が予想される。本市は誘客に向け、情報発信などを行い、商業なども產品の通販など島外販売を拡充する。

新型コロナの収束長期化による市の財政運営と景気回復の見通しについて

市山 本市は人口減少、高齢化、労働人口の減少、国からの交付税の減額、島内事業者の所得向上も厳しい。市の財政運営と活性化の方策と見通しについて。

市長 市内の経済は予断を許さない。感染対策と経済双方に努める。また都市部から地方への関心の高まりもあり、地域に関わる人が来島する関係人口増の推進を行う。

首都機能移転論と地域おこし協力隊について

市山 最近若い世代にローカル志向が強まり、地方に目を向けている。この状況にいち早く対応するため、移住対策に精通した地域おこし協力隊員の採用をされたい。

企画振興部長 地方への移住検討者は増えている。東京事務所やSNS対応による相談を受けているが、更なる受け入れ態勢の強化が必要であり、移住コーディネーター制度の活用を検討する。



清水 修 議員

質問 奨学金制度とは別の仕組み作りが必要では？

答 現状の支援制度を充実！

清水 コロナ禍での人材不足の現状から、未来への医療・福祉・保育での人材確保の仕組みづくりが必要ではないか。現状を問う。

保健環境部長 介護士確保では平成29年にこころ医療福祉専門学校を開校し、平成31年3月には14名卒業で市内に7名就職。今年の3月には23名卒業で市内に7名就職。県貸付事業や市独自の支援事業により学生及び介護人材の確保ができている。医療・福祉においては、市内に就職すれば奨学金の返済を一部補助するなど確保に努めている。保育を担う人材確保については奨学金制度以外の支援は行っていないが、今後は保育も含め引き続き人材確保の充実を図りたい。

活躍する壱岐出身者への支援

清水 コロナ禍においても壱岐市の子どもたちは県新記録を含め多くの好結果を収めている。市を挙げての応援支援をお願いしたい。

教育長 壱岐市では、小中学生スポーツ大会等出場補助金、九州や全国での大会出場での補助金、子ども夢プランでの支援を行っており、取り決めの中で公平な運用に努めているが、特例の検討を考えてみたい。

市の靈園構想の必要性について

清水 高齢化による墓地管理の困難さや墓じまいの増加は市民にとって重要な課題である。市の靈園構想の必要性を問う。

保健環境部長 市納骨堂は122霊間のうち36霊間の空きがあり、市内の各寺院に墓地や納骨堂等でもかなりの余裕がある現状である。少子高齢化社会ではお墓の維持は困難になっており、墓地のあり方を考える必要性を認めるが今のところ考えていない。

市民の声

「議会だより第66号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

今はコロナ第2波の真っ只中であまり身動きがとれず皆苦しい時期ですが、終息したら、できなかったことをたくさんやりたいですね。それまで少しの我慢!思いっきり笑える日まで島民一丸となり乗り越えましょう!!(16歳)

コロナ対策をしっかりとお願いします。島民全員にPCR検査してください。(48歳)

コロナで福岡の病院にも行けない。早く終わってほしいです。(68歳)

市内観光バスツアー、かなり好評でした。ですが10名以上の団体という予約だったので、1人でも参加できるグループがあったらよかったです。(57歳)

絵やしゃしんがたくさんあって分かりやすいです。たいせつなことは色がかえてあっていいなと思いました。(8歳)

通学路の高枝伐採をお願いします。

島民のフェリー代が安くなり、島から本島への移動が助かります。しかし、車の修理や車検の時、車の移送代が安くなったらなあと思います。(58歳) ※三島在住の方

筒城浜海水浴場

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆さんのご応募待ってま～す!!

議会だよりクイズ



中体連駅伝大会

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



Q1 小・中学校で進められて
いるGIGA○○○○構想

Q2 6次産業化で○○の輸出
拡大

Q3 請願は議員の○○を経て
提出

第66回クイズの答え

- ① 10(万円)
- ② 2000(人)
- ③ 6(回)

第66回クイズの当選者

松本しのぶ 様
野元なつめ 様
中西はる子 様
白石 文子 様
濱田 凌雅 様
おめでとうございます！

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

壱岐市勝本町西戸触182-5 壱岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和2年11月30日（当日消印有効）

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

久保田恒憲
この初めての経験を今後
は多くの人々が身の危険を
考慮避難されました。特に
1人暮らしの方の不安が大きかったと思われます。
しゃう。
安心なまちづくりを進めま
助で地域力を高め、安全・
に生かし、自助・共助・公

を襲った台風9号・10号で
この夏、コロナ禍で壱岐
は多くの人々が身の危険を
考慮避難されました。特に
1人暮らしの方の不安が大き
かったと思われます。

委員	副委員長	委員長	議会広報特別委員会
中田 恭一	町田 修	久保田恒憲	中原 豊

編集後記



お知らせ

壱岐市ホームページ
<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会の
インデックス（見出し）を検索すると、市長行
政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くこ
とができます。また市議会会議録は、議会事務
局・市役所郷ノ浦庁舎（総務課）・各庁舎（市民
生活班）・各図書館で閲覧できます。ご利用くだ
さい。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・
見舞い等の金品を送ることや、
暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止され
ております。

市民みなさまのご理解とご
協力をお願い申し上げます。
壱岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521
長崎県壱岐市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

[E-mail] iki-gikai@city.iki.lg.jp

[URL] <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>



壱岐市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。